

### 第 3 章 大 気 測 定 車 に よ る 調 査 結 果

### 第3章 大気測定車による調査結果

県では、大気測定車「大気くん」を出動させて、大気汚染測定局が未設置の市町村における大気状況の調査を行っている。

平成15年度は、表3 - 1に示す3地点において測定を行った。

表3 - 1 大気測定車設置場所

測定点	所在地	設置場所	調査期間	調査日数
志賀	志賀町上野ル8 - 1	JA志賀 志加浦支店	5月16日～7月15日	61
中島	中島町中島甲92 - 1	中島町運動公園	7月15日～9月16日	64
鶴来	鶴来町大国町口 - 125 - 2	白山郷運動公園	10月27日～11月28日	33

(注) 調査日数は、有効測定日に算定されない日を含む。

#### 1 志賀測定点

志賀測定点は、JA志賀志加浦支店の敷地内であり、主要地方道志賀富来線に面しており、その周りは水田に囲まれている。200m南には、志加浦小学校と集落、300m西は海岸線である。測定値は、近傍の鳥屋測定局、田鶴浜測定局の測定値と比較し、検討した。

表3 - 2 志賀測定点の測定結果

項目	志賀測定結果			短期的 評価 <sup>1</sup>	期間平均値	
	1時間値最大値	期間平均値	1時間値最小値		鳥屋局	田鶴浜局
二酸化硫黄 (ppm)	0.011	0.001	0.000		0.004	0.001
二酸化窒素 (ppm)	0.027	0.003	0.000		0.003	0.003
一酸化窒素 (ppm)	0.015	0.001	0.000	-	0.001	0.001
一酸化炭素 (ppm)	0.9	0.3	0.1		-	-
光化学オゾン(ppm) <sup>2</sup>	0.108	0.057	0.013		0.045	0.046
浮遊粒子状物質(mg/m <sup>3</sup> )	0.126	0.029	0.000		0.024	0.026
非メタン炭化水素(ppmC) <sup>3</sup>	0.26	0.18	0.14	-	-	-

1 環境基準の達成状況(短期的評価)は、○で達成、△で非達成を表す。

2 期間平均値は昼間(5時～20時)の1時間値の平均

3 6時～9時までの3時間平均値

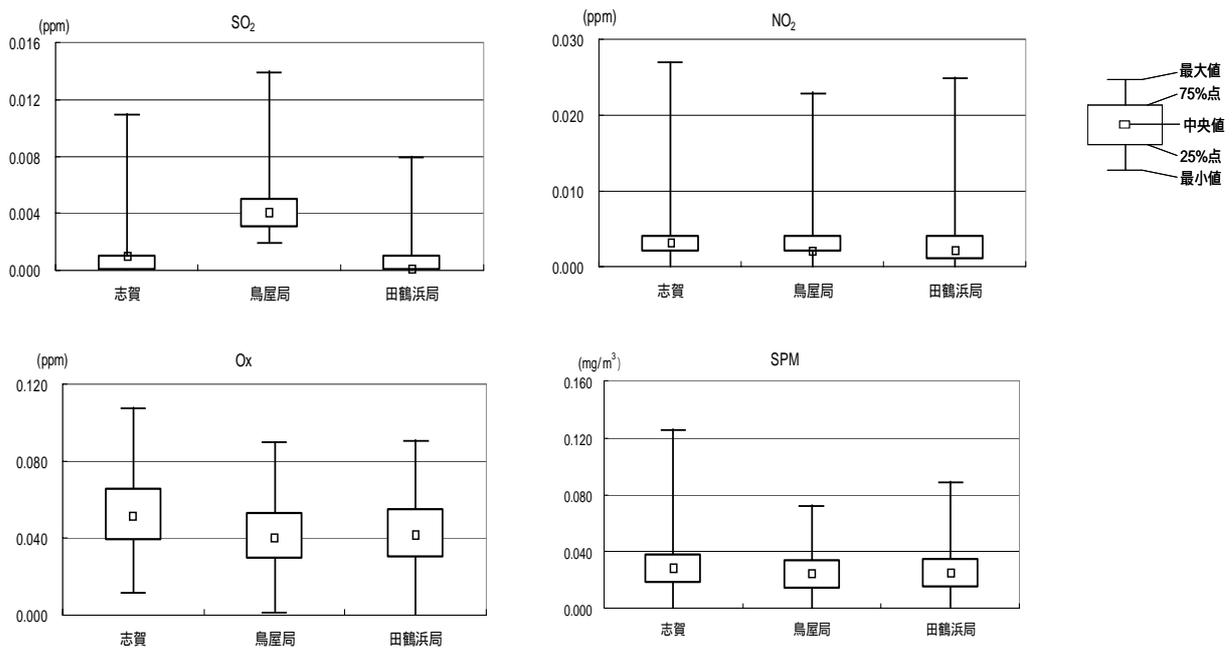


図3 - 1 近傍大気測定局の測定値との比較

表3 - 2及び図3 - 1のとおり、志賀測定点ではいずれの項目も低位の値であった。近傍測定局との比較では光化学オキシダントが高い傾向にあった。環境基準の短期的評価では、光化学オキシダントを除き、すべてで基準を達成しており、清浄な大気であると考えられる。

## 2 中島測定点

中島測定点である中島町運動公園駐車場は、南西に広がる住宅街の縁にあたり、町役場、能登演劇堂、中島中学校などの町の主要な施設の集まった街道沿いに位置している。測定点の北東側は丘になっており、杉林が広がっている。

測定結果は、近傍の能登島測定局、田鶴浜測定局の測定値と比較した。

表3 - 3 中島測定点の測定結果

項目	中島測定結果			短期的評価 <sup>1</sup>	期間平均値	
	1時間値最大値	期間平均値	1時間値最小値		能登島局	田鶴浜局
二酸化硫黄 (ppm)	0.005	0.000	0.000		0.000	0.000
二酸化窒素 (ppm)	0.019	0.002	0.000		0.002	0.003
一酸化窒素 (ppm)	0.039	0.000	0.000	-	0.000	0.001
一酸化炭素 (ppm)	1.4	0.2	0.1		-	-
光化学オキシダント (ppm) <sup>2</sup>	0.081	0.036	0.001		0.036	0.031
浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	0.282	0.020	0.000		0.017	0.020
非メタン炭化水素 (ppmC) <sup>3</sup>	0.19	0.40	0.10	-	-	-

1 環境基準の達成状況 (短期的評価) は、 で達成、 で非達成を表す。

2 期間平均値は昼間 (5時 ~ 20時) の1時間値の平均

3 6時 ~ 9時までの3時間平均値

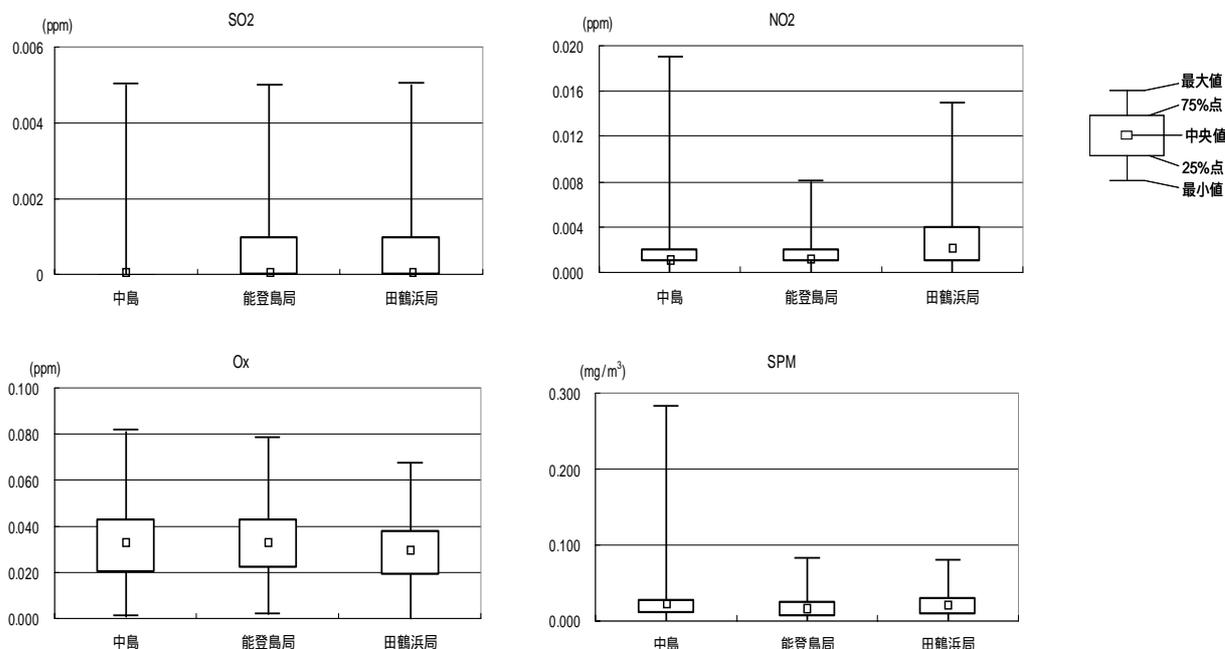


図3-2 近傍大気測定局の測定値との比較

表3-3及び図3-2のとおり、中島測定点ではいずれの項目も低位の値であった。近傍測定局との比較ではほぼ同等か低い結果であった。環境基準の短期的評価では、光化学オキシダント、浮遊粒子状物質で非達成となった。このうち浮遊粒子状物質については同時時間帯に二酸化窒素濃度のみ上昇していることから野焼き等が原因と考えられる。全体的にみて清浄な大気を保っていると考えられる。

### 3 鶴来測定点

鶴来測定点は、白山郷運動公園駐車場であり、一般県道鶴来水島美川線に面している。西側には手取川が流れ、これに沿う国道157号線（鶴来バイパス）、一般県道松任鶴来線にも近い。町中心部からは北西に位置し、周囲は鶴来町保健センター、鶴来高校、鶴来町浄化センターなどの施設がある。

測定結果は、近傍の山島測定局、三馬測定局の測定値と比較した。

表3-4 鶴来測定点の測定結果

項目	鶴来測定結果			短期的評価 <sup>1</sup>	期間平均値	
	1時間値最大値	期間平均値	1時間値最小値		山島局	三馬局
二酸化硫黄 (ppm)	0.006	0.001	0.000		0.001	0.004
二酸化窒素 (ppm)	0.035	0.007	0.001		0.010	0.011
一酸化窒素 (ppm)	0.027	0.002	0.000	-	0.003	0.004
一酸化炭素 (ppm)	0.9	0.3	0.2		-	0.3
光化学オキシダント (ppm) <sup>2</sup>	0.069	0.031	0.003		0.026	0.028
浮遊粒子状物質 (mg/m <sup>3</sup> )	0.435	0.014	0.000		0.011	0.015
非メタン炭化水素 (ppmC) <sup>3</sup>	0.21	0.18	0.10	-	-	0.12

1 環境基準の達成状況（短期的評価）は、○で達成、△で非達成を表す。

2 期間平均値は昼間（5時～20時）の1時間値の平均

3 6時～9時までの3時間平均値

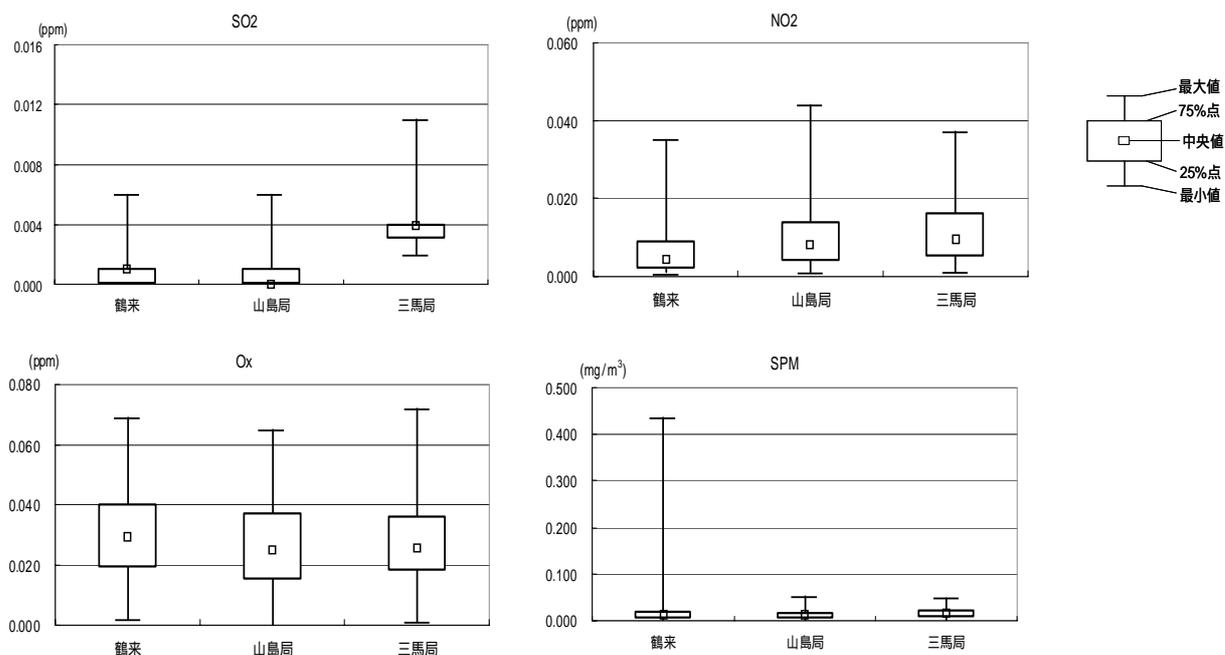


図3-3 近傍大気測定局の測定値との比較

表3 - 4及び図3 - 3のとおり、鶴来測定点では、いずれの項目も低位の値であった。近傍測定局との比較でも同様であった。環境基準の短期的評価では、光化学オキシダントと浮遊粒子状物質で非達成であった。このうち浮遊粒子状物質の最高濃度出現時は深夜の1時であったが、この時間の二酸化窒素、一酸化窒素、一酸化炭素、非メタン炭化水素の濃度はいずれも高く、特に一酸化窒素の濃度が高いこと、この場所が駐車場であることから車両の影響を受けたものと考えられる。全体的には清浄な大気であると考えられる。